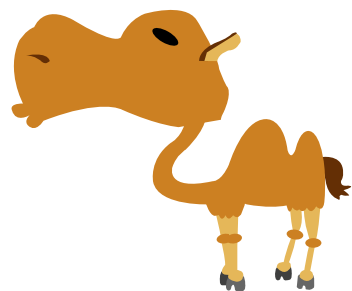




こあら

こあらはゆーかりのはっぱがだいこうぶつ。

さかな ほにゅうるい はちゅうるい
りょうせいるい とり むし その他



らくだ

せなかのこぶがたいようのあつきからまもってくれる。

さかな ほにゅうるい はちゅうるい
りょうせいるい とり むし その他



もぐら

あなをほってそのなかでせいかつしている。

さかな ほにゅうるい はちゅうるい
りょうせいるい とり むし その他



まんとひび

せなかにまんとをはおったようなながいけがはえている。

さかな ほにゅうるい はちゅうるい
りょうせいるい とり むし その他



むささび

からだをばらしゅーとのようにひろげてそらをとぶ。

さかな ほにゅうるい はちゅうるい
りょうせいるい とり むし その他



ぱんだ

いちにちのほとんどのじかんでしょくじにつかう。

さかな ほにゅうるい はちゅうるい
りょうせいるい とり むし その他



れっさーぱんだ

れっさーぱんだはぱんだではなくてあらいぐまのなかま。

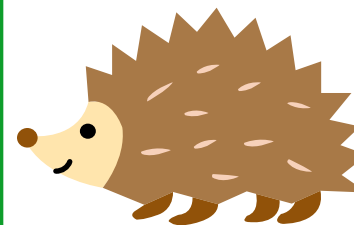
さかな ほにゅうるい はちゅうるい
りょうせいるい とり むし その他



しまうま

しまうまのはだのいろはしましまじゃなくてねずみいろ。

さかな ほにゅうるい はちゅうるい
りょうせいるい とり むし その他



はりねずみ

からだをおおっているはりできからみをまもっている。

さかな ほにゅうるい はちゅうるい
りょうせいるい とり むし その他



おおかみ

とおぼえでとおくにいろなかまとれんらくをとっている。

さかな ほにゅうるい はちゅうるい
りょうせいるい とり むし その他